

平成 30 年度 地域貢献事業活動報告書

1 事業名称	幼少年剣道指導に関わる地域貢献事業「剣道で培う心技体」
2 事業推進者等	(所属部局) 芸術・体育教育学系 (責任者職名・氏名) 教授・ 直原 幹 (共同実施者職名・氏名) 准教授・ 池川 茂樹
3 学外の連携機関等	(連携機関等名) 信州大学 学術研究院総合人間科学系 (担当者職名・氏名) 名誉教授 ・ 折口 築 (担当者職名・氏名) 講師 ・ 廣野 準一
4 事業の趣旨・目的	幼少年の剣道指導に携わる学生、教員、地域指導者を対象とした剣道活動の交流および幼少年剣道指導に関する指導実践力の向上を目的とし、上越教育大学および信州大学の剣道関係者（学生を含む）が連携・協力して 2 日間にわたり宿泊を伴う剣道の指導研修（指導演習および大会の運営実習）を行った。
5 事業活動報告	<p>幼少年剣道指導に関わる地域貢献事業実行委員会（上越教育大学剣道部員・信州大学剣道部員・信州大学剣道部 OB 会）を組織し、平成 30 年度夏期休暇中に表記の地域貢献事業を下記のように実施した。</p> <p>日時：平成 30 年 8 月 4 日（土）講習会 5 日（日）少年少女親善錬成大会</p> <p>会場：信州大学松本キャンパス第 1 体育館</p> <p>宿泊：旅館 静風荘 松本市南浅間 634-5 0263-46-0639</p> <p>日程と活動内容：</p> <p>8 月 4 日 10：30～16：00 理論実習・実技講習 16：00～17：00 合同稽古会</p> <p>8 月 5 日 8：00～ 9：00 会場・審判会議 9：00～16：00 少年少女親善剣道錬成大会 16：00～16：30 閉会式・表彰式 16：30～17：00 合同稽古会</p> <p>上越市からの参加者は、上越教育大学に 4 日 9 時に集合し、5 日 20 時に解散した。</p>

<p>6 本事業で得られた成果</p>	<p>上越教育大学と信州大学の剣道に携わっている教育系大学生・大学院生および教員による平成 30 年度の上越教育大学・信州大学間で実施する幼少年剣道指導に関わる地域貢献事業を無事終了した。事業に要した諸経費のうち、上越教育大学からの参加協力学生 4 名分の謝金および学生宿泊費は平成 30 年度公募型地域貢献事業経費により賄われた。</p> <p>本事業は、例年、非常に好評で、本年も小学生および中学生合わせて 329 名の参加者が得られた。また、参加者は、過去に参加経験のあるリピーターが多数含まれた。本事業が地域に対して定着した結果と考えている。</p> <p>このような参加者に対し、本事業では、第 1 日目の剣道理論および実技の指導講習会および第 2 日目の少年少女親善剣道錬成大会を実施した。今年度も猛暑の中で行われたこともあり、熱中症対策等として休息や給水に配慮した。特に、上越教育大学および信州大学の大学生 29 名は、この講習会や大会の準備および実技指導の補助に関して積極的に協力し、異年齢集団の小・中学生・学生自身・保護者および地域指導者集団といった三世代交流を経験することができる有意義な事業となった。</p>
<p>7 その他 (成果物等の名称)</p>	<p>第 19 回少年少女親善剣道錬成大会パンフレット</p>